

平成20年 8月25日

成果報告書

実施 市区町村名	徳島県名西郡神山町
代表市区町 村長名	後藤 正和
事業名称	平成19年度 地域 ICT 利活用モデル構築事業
契約額	76,699,350円
事業 実施概要	<目的> 過疎・高齢化の進行や、木材・農産物価格の低迷による地域産業の衰退に歯止めをかけることを目的とし、国内外の芸術家に対する創作活動を支援する神山アーティスト・イン・レジデンス (KAIR) の活動に関する情報発信を町内全域に敷設された光ファイバ基盤を利用して行うことにより、地域活性化の基礎となる外部との交流人口増加を目指す。 ①ポータルサイト”art-I-japan”の整備（魅力あるコンテンツの整備） KAIRにおける芸術家の活動を支援するための「国内の芸術関連情報発信機能」「芸術家の検索活動支援機能」「提携教育機関・団体との交流支援機能」「地域内への活動情報発信機能」の整備。 ②バーチャル美術館の整備（芸術情報の発信） 観光客が実際の芸術作品を鑑賞するように促すために、芸術作品の紹介や作成過程のビデオ紹介、作者からのビデオメッセージなどを発信することができる環境を街の中心にある「神山町農村環境改善センター」へ設置。  ③道の駅情報端末の整備（神山町への観光客誘導） 観光客が芸術作品を直接鑑賞できるように神山町の内部に誘導し、温泉などの観光施設の集客数の増加を図るために、近隣の道の駅に美術館と同様の情報端末を設置し、KAIRの紹介や開催中のイベントの紹介、1日で回る観光名所の紹介等の情報サービスを提供する環境の整備。 

目標の達成 状況	指 標	目標値	結果の数値	達成状況	計測方法・出典/備考等
	基盤の整備	100%	100%	○	神山町地域 ICT 利活用モデル 構築事業システム完成図書
	町全体入込客数	80 万人	104 万人 (予測値)	(○)	道の駅集客数増加率 18.6%× 0.5×18 年度入込客数 (6 月末時点)
	道の駅集客数	30 万人	36 万人 (予測値)	(○)	平成 19 年道の駅集客数×平均 増加率 (6 月末時点)
	ポータルサイト アクセス数	10 万件	7 万件 (予測値)	(△)	7 月末時点までの増減率より 算出
	結果数値に（予測値）と記載されているものについては年度途中のものであり参考値として記載。達成状況についても同様。				

注) 成果の達成状況欄には○(達成)、△(一部達成)、×(全く達成されていない)を記入すること。

注) 合計3枚まで。

<委託業務説明書>

1 平成19年度事業実施において明らかとなった課題

※他自治体の参考となるような論点・課題（解決できた場合はその解決方策）。

過疎と高齢化が進む町を活性化させるために、神山町はアーティスト・イン・レジデンスという特色ある芸術活動を支援することで解決しようと取り組んできた。周辺地域や全国から注目されている芸術活動を支援することで注目度が上がり、交流人口の増大と温泉や道の駅など観光施設の利用客増加、農産物の販売促進に繋がるものと期待している。

システムの運用は始まったばかりであり、入込客数、ポータルサイトのアクセス数などのデータが不十分なため、今後のデータ収集により成果を検証することとなる。しかし、このサイトを制作、運営するにあたり、町内外の芸術愛好家や写真愛好家、農産物生産者、商工業者、学生など多くの方が意見を出し合い、ポータルサイトの活用方法について議論を交わし、今後の活用方法について検討を行っていることから、地域に根ざした新しいICTの活用法が見いだされるのではないかと期待している。

これにより、その地域にある地域資源をICTを活用して地域活性化に繋げることは可能であると考えられる。

（課題1）

活動に関する情報がリアルタイムに配信できず、活動について記載された他サイトからのリンクによるアクセスに適切な情報提供を行うことができず、魅力あるサイトになっているとは言えない部分があった。この課題が発生した原因は、サイト運用における標準的プロセスに関する計画が十分に行われていなかったことが原因と想定される。

（対策1）

同様の課題を未然に防ぐために、改めてサイトの運用プロセスの定義とその確実な実効に向けた取組みを行うよう前向きに検討中である。

（課題2）

英語サイトの整備に対しアーティストからの不満の声がある。

（対策2）

日本語サイト同様のページ構築に向け、参加海外アーティストを含め役割分担について検討中である。

（課題3）

トップページの画像データが大きく、低速なネットワーク環境での表示時間が長い。

（対策3）

トップページなどの概要を示すページなどでは、ユーザーニーズを十分に考慮したデザインにする必要があると同時に、階層毎の情報量・質についても考慮したデザインとなるよう検討中である。

2 自立的・継続的運営の見込み

当初計画では、コンテンツ視聴料と遠隔講義料の収入を見込んでいたが、現実には収入の見込みがない状況である。そこで、Webサイトを利用して神山町に興味を持ち訪れた人たちが滞在できる場所を提供することで利用料を徴収することを検討している。また、ホテルや旅館等と提携し、町内の芸術活動に関連した企画ツアー予約の情報提供料と現地ツアー・サポート料の徴収を検討中

で、これを販売手数料の中に盛り込むことを計画し、継続的運営の経費として組み込むことを検討している。

3 今後の展開方針

9 月にグリーンバレー現状の収支と将来の収支予測について議論し、継続的事業運営の可能性について収支計画を作成し最終検討結果としてまとめる。これをもって自立的・継続的運営の可否を判断する。

注) 必要な場合には補足説明図 (A4 判) 等を添付すること。

<システム設計書>

1 概要

システム概要については別紙を参照願います。

① ポータルサイト“イン神山”の整備

A. ポータルサイト

情報登録機能

- ・ 文書、映像等マルチメディア情報を登録・修正・削除する機能

情報検索機能

- ・ 文書や映像等の情報をキーワードにより検索する機能
- ・ 検索結果は、それぞれのコンテンツの評価と、参照された回数を考慮して表示する機能
- ・ 日本語と英語により検索できる機能
- ・ 検索結果を選択することでその内容を表示する機能

評価機能

- ・ 登録されている情報にコメントと評価をつけることができる機能
- ・ 自分でつけたコメントに関しては後から修正・削除ができる機能
- ・ 評価は5段階で表示
- ・ コメントは日本語と英語でできる機能

マイページ機能

- ・ 検索、登録等ポータルの機能を1つのWebページに表示する機能
- ・ Webページに表示する内容のカスタマイズできる機能

情報入手機能

- ・ 比較的大容量（10M～100M）の情報を配布する機能
- ・ P2Pの技術を用いた専用アプリケーションにより、ユーザーのネットワーク条件の有利なコンピュータからデータをダウンロードする機能

他のサイト等へのリンク機能

- ・ 旅行手続き、K A I Rの申し込みのために、必要なWebサイトへのリンク機能

個人プロフィール機能

- ・ 名前・国籍・芸術分野等の情報について、公開/非公開を本人判断で指定できる機能
- ・ 上記を本部にて登録・修正できる機能

友人検索機能

- ・ 個人プロフィールに登録されている情報をもとに個人を検索する機能
- ・ 友人として登録・解除する機能

認証機能

- ・ ユーザーID、パスワードにより個人を特定する機能
- ・ ユーザーによるパスワードの変更機能

管理機能

- ・ ポータルサイトを運営するに必要な管理機能

ブログ機能

- ・画像入りのブログを作成できる機能

コミュニティ機能

- ・コミュニティの作成、メンバーの追加、変更をユーザーにより可能とする機能

B. 遠隔講義システム

遠隔講義基本機能

- ・インターネット経由での資料の共有＋双方向発言可能なテレビ会議機能
- ・5拠点以上の接続を可能とする
- ・会議希望者が予約や予約の変更を Web 上の画面から実施することを可能とする機能

C. 無線アクセス環境の充実

無線アクセス機能

- ・無線アクセス機能を持つノートPCを接続することができる
- ・既に整備されている光ファイバネットワークに接続して、インターネットへのアクセスができる
- ・神山町内の主要な施設とその周囲 1Km 程度の範囲において使用できる

所在情報機能

- ・招聘した作家の接続状況や所在情報を確認できる

端末 PC

- ・バッテリーで 10 時間以上稼動する
- ・無線アクセス機能

② バーチャル美術館

A. 情報端末

Web 閲覧機能

- ・ポータルサイトのうち、神山町に限定した範囲のみを閲覧可能
- ・タッチパネルで操作可能
- ・ハードディスクにはいくつかのコンテンツを内蔵し、P2Pネットワークにおいて配信元のひとつとなる

B. ライブカメラ

ライブカメラ基本機能

- ・屋外の作品の映像をリアルタイムで取得し、無線LAN、光ファイバ経由でWebシステムに転送可能

③ 道の駅 情報端末の設置

A. 情報端末

Web 閲覧機能

- ・ポータルサイトのうち、神山町に限定した範囲のみを閲覧可能
- ・タッチパネルで操作可能
- ・ハードディスクにはいくつかのコンテンツを内蔵し、P2Pネットワークにおいて配信元のひとつとなる

④ その他機能

神山住民参加情報と一般公開情報を区別し目的毎の対応

- ・ 神山村内の地域コミュニティとしてSNSの環境で登録ユーザーによるアクセス制限の管理ができ、登録ユーザーによる情報公開が可能
- ・ 地域の写真や動画を個人で登録でき、神山写真帖のようなものを作成
- ・ KAIR情報(アーティスト、アトリエ、作品等)や、神山の情報(イベント情報、特産物情報、古民家情報等)は公開情報として情報発信できる

WEB環境との情報共有

- ・ 各種登録情報を元にシステムにより地域新聞のような情報提供紙を作成
- ・ その情報を印刷して配布できる為、パソコンになれていない人にも情報提供できる
- ・ サイト毎に登録したユーザーにアナウンスメールの送信ができる
- ・ 関心のある情報を限定したユーザーに発信することができる

情報更新の容易性

- ・ 随時更新する内容はブログ感覚でできる
- ・ 特殊な技術が無くても誰でも情報更新が可能

情報の有効活用

- ・ 必要な情報はデータとして出力できる
- ・ アクセスログの収集ができ、アクセス状況を簡単に分析できる

2 運用結果

試験的に導入した比較的安全性の高いと考えられる P2P ソフトの BitComet の運用において、機密漏洩の懸念から参加する組織が7つに限定され、企業や団体を対象とした大幅なユーザー拡大が困難であることが確認できた。限られた範囲内ではあるが P2P ソフトの有効性として 40%強のダウンロード時間を確認。懸念されたファイルの外部流失も確認されていない状況である。

運用全体の結果については、は6月4日に公開サイトをオープンし、運用を行ってきてはいるが、非公開サイト等の整備が期限内に完了が困難であったため、報告できる状況にない。

今後の報告にて実施していく予定である。

なお、運用状況の確認については別添議事録(*1)及び地域ICT利活用モデル構築事業システム開発業務テスト報告書(*2)を参照願います。

(*1) 別添議事録

①テレビ会議関係(2008年8月20日)

『第1回テレビ会議システムによる武蔵野美術大学インターンシップ講習会の実施』

②P2Pネットワーク関係(2008年8月20日)

『P2Pによる動画ファイル受信・再生操作確認の実施』

(*2) 地域ICT利活用モデル構築事業システム開発業務テスト報告書(平成20年8月)

3 課題・改修の必要性

(課題 1)

操作性の見直し・改善

(対策 1)

当初の見込みよりパソコン等に不慣れな方も作業に参加するようになっている。
使用頻度の高いところから、操作性の改善を検討して実施していく予定である。

(課題 2)

携帯サイトの閲覧対応

(対策 2)

要望としてあがっているが、現状の状況により対応を検討する予定である。

(課題 3)

インフラの整備

(対策 3)

今すぐの対策は必要ではないが、Webシステムでは必須の課題として検討する必要がある。

アクセス数の監視を常時行い、インフラの充実時期の見極めを行う必要がある。

4 その他

※該当する場合に記入

(1) 活用したネットワーク種別・伝送速度

ケーブルテレビ徳島（光ファイバ網）

100Mbps

(2) 関連する既存の情報通信システムとの連携状況

既存の光ファイバ網の有効利用

既存ホームページへのリンク

(3) 地域情報プラットフォームへの準拠の有無

既存のテレビ会議システムの有効利用を検討したが、今回のシステムへの提供は難しく、独自開発を行う事となったため、地域情報プラットホームへの準拠は今回のシステムでは実現していない。

5 システムの詳細

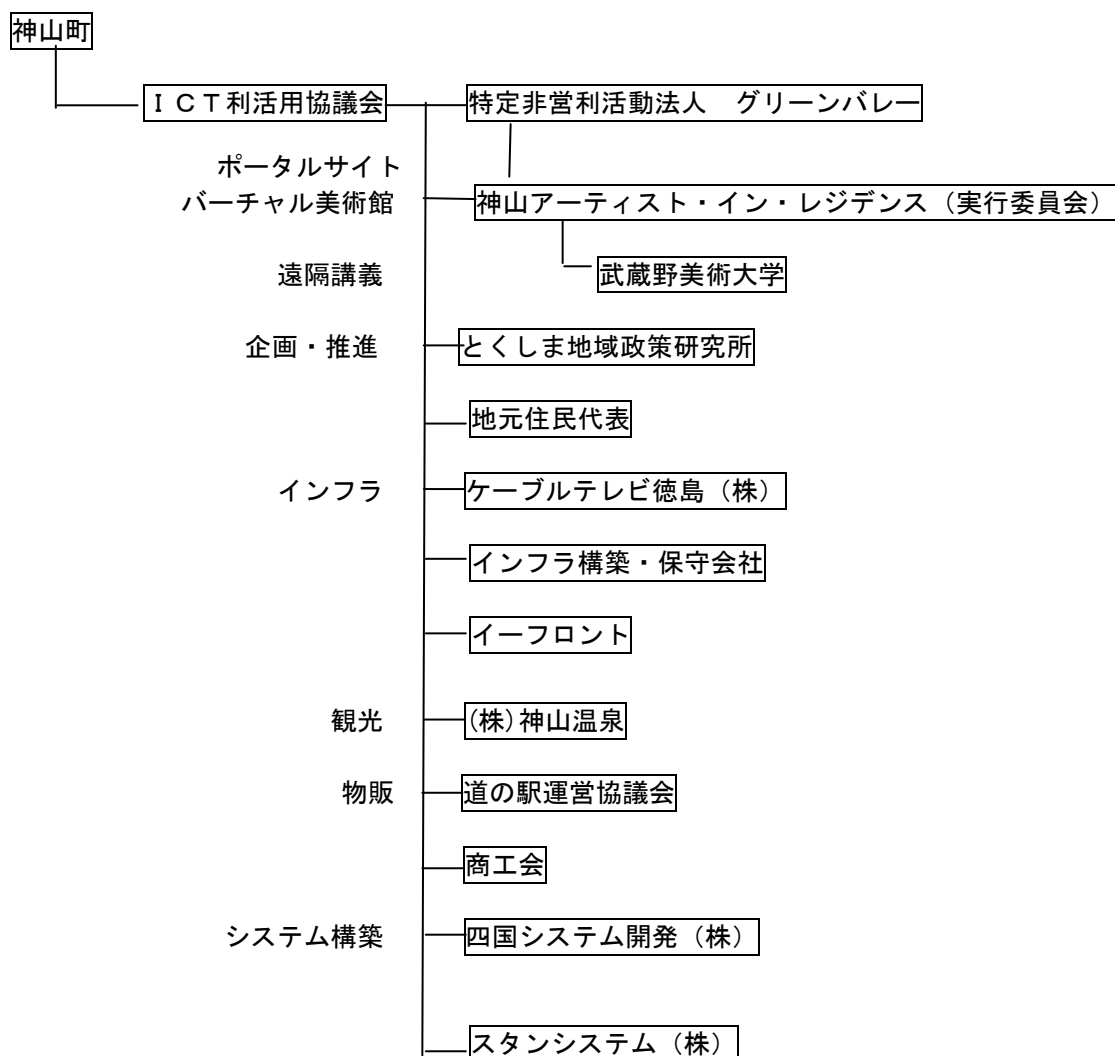
※ネットワークイメージ図、システム構成図（ハード・ソフト）、システム運用図、データ定義書、ソフト要件定義書、データベース設計書等の添付必須（添付のみでも可）

神山町地域 ICT 利活用モデル構築事業システム完成図書を参照

注）システム関係の添付印刷物は 1 部のみ提出。必要な場合には補足説明図（A4 判）等を添付すること。

<実施体制説明書>

1 実施体制 ※ 図を用いるなど、提案する事業の実施体制を分かりやすく記入。



2 各主体の役割

NO	名 称	役 割
1	神山市	実施主体
2	ICT利活用協議会	全体の取りまとめ、懸案の調整
3	特定非営利活動法人 グリーンバレー	アーティスト・イン・レジデンスとの調整 ポータルサイト運営 バーチャル美術館運営
4	神山アーティスト・イン・レジデンス	アーティスト・イン・レジデンス コンテンツ作成支援

5	武蔵野美術大学	遠隔講義の企画、運営支援
6	とくしま地域政策研究所	コンサルテーション
7	地元住民の代表	コンテンツ作成 アンケート協力
8	ケーブルテレビ徳島（株）	地域イントラとの接続調整
9	インフラ構築・保守会社	システムの設計、構築、保守、教育
10	イーフロント	ホームページ・ポータル 構築・保守支援
11	（株）神山温泉	神山温泉の紹介担当
12	道の駅運営協議会	情報端末の運営
14	商工会	情報端末のコンテンツ作成支援
15	四国システム開発（株）	SWシステム構築、テスト、ユーザー指導
16	スタンシステム（株）	HW構築

注）必要な場合には補足説明図（A4 判）等を添付すること。

注）協議会の開催要項・議事要旨を添付。

事業実施進行表

※具体的な実施内容を記入のこと。

実施 内容	2007 年 8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	2008 年 1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月 以降
検討 評議 会		△	△	△	△	△	△		△				△	
設計						→								
コー ディ ング ／単 体テ スト							→							
結合 テス ト									→					
テス ト用 コン テン ツ収 集・ 整備						→								
シス テム テス ト										→				
報告 書作 成								→						
本番 稼働											→			